JP-U NO. S59-100695

2. Scope of Claim for Utility Model Registration

A rear swing arm for a motorcycle wherein two arm pipes having front ends pivotally mounted on a body frame and rear ends supporting a rear axle are joined together through a joint pipe bent in an arc.

(9) 日本国特許庁_(JP)

00実用新案出願公開

@ 公開室用新案公報(U)

昭59-100695

MInt. Cl.3 B 62 K 25/20 織別記号

庁内整理番号 2105-3D ❸公開 昭和59年(1984)7月7日

審查請求 未請求

(全 2 頁)

69自動二輪車のリヤスイングアーム

の実

願 昭57-198061

€2H 願 昭457(1982)12月27日

60考 案 者 池上誠

浜松市入野町6094-1

人 鈴木自動車工業株式会社 静岡県浜名郡可美村高塚300番

仰代 理 人 弁理十 萼優美

外1名

約実用新案登録請求の範囲

前端を車体フレームに枢着され、後端で後車軸 を支持した2本のアームバイブを、弧状に曲げた ジョイントパイプで結合したことを特徴とする自 助二輪車のリヤスイングアーム。 図面の簡単な説明

第1図はリヤスイングアームの各部に加わる荷 重値を説明する図、第2図は本考案に至る過程の

リヤスイングアームの平面図、第3図は本考室の 一実施例の平面図、第4図は本考案の他の実施例 の平面図、第5図は本考案の更に他の実施例の平 面図である。

1……リヤスイングアーム、2……前端、3… …後端、14……ジョイントバイプ、15……ア ームパイプ。



